

絵本 ~心のキャッチボール~



the 0123

アートチャイルドケア

絵本~心のキャッチボール 2012年9月

- ◎愛 情：読み手と絆を深める
- ◎情 操：絵本が好きになり、豊かな人間性を育む
- ◎知 育：「想像力」「集中力」が育ち、読み書きへの関心が高まる



少しずつ暑さが和らいでくるこの季節。夏にたくさん思い出を作った子ども達と、今度は絵本を読むことでも思い出を積み重ねていってはいかがでしょう。毎日たとえ1冊でも、たとえ数分でも、絵本を読んであげる事によって、自然と大人と子どもが心を通い合わせる時間が生まれてきます。そうした時間の積み重ねこそが、子どもを育む大切な栄養になっていきますね。



年齢別の目標

乳児(0~2歳)

- 1期：絵と読み手の語り掛けに興味を覚え、絵本に関心を持ちます。
- 2期：絵本を楽しむ好奇心が芽生えます。
- 3期：絵と現実が体験を通して、少しずつ一致する。
- 4期：イメージが膨らみ、次のページに現れることを期待して見るようになる。

幼児(3~6歳)

- 前期：**色・形・大きさ・表情・音・動き・言葉を認識する
後期：色・形・大きさ・表情・音・動き・言葉を想像する



今月の推奨絵本

ブーンブーンひこうき

作 とよたかずひこ アリス館

0~2歳



ブルンブルン！ブルブルブルブル…ひこうきが飛び立ちます。雲の中を飛ぶ“ひこうき”夕焼けの中を飛ぶ“ひこうき”夜空を飛ぶ“ひこうき”お子様と一緒に楽しんで下さい。

ばばあちゃんのやきいもたいかい

作 さとうわきこ 福音館書店

4・5歳から

いつも元気な“ばばあちゃんシリーズ”今回は、落ち葉を集めて“やきいもたいかい”でも、あららミカン、ジャガイモ、お菓子まで…。



保育の現場より

楽しい報告を紹介します



●福島県立医科大学 すぎのご園より

昼食前の絵本の時間、まだお話の出来ない0歳のお子さま達が、『わ』（こどものとも0・1・2）の絵本を読むと、保育者が“わ”と言った瞬間にお子様達のお口も“わ”となります。丸い物を見つけるたびに、みんなで“わ！”と喜んで発音しています。

●奈良社会保険病院 きんぎょっこ保育所より

絵本が大好きなお子さま達。『ぶくちゃんのたくさんだっこ』を読んだ後は、必ず保育者に“抱っこ”と甘えます。時には“抱っこ抱っこ”の連発で保育者の取り合いになる事もありますが、順番にたくさん抱っこしてもらった後は、今度は自分より小さいお友達を「ぎゅっ!」と、“抱っこ”をしに行きます。

●札幌社会保険総合病院 さくらんぼ保育園より

急に雨が降ってきて、木陰で雨宿りする『はっぱのおうち』がお気に入り。いつも散歩に行く場所に大きな木があり絵本に似ているので、「はっぱのおうちだね」と同じポーズでしゃがんでいます。